

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 31年 1月

事業所名：ハーティワン

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	学習面、活動面において十分なスペースを確保している。	・はい80% ・どちらとも言えない10% ・わからない10%	今後も必要なスペースを確保していく
	2 職員の適切な配置	基準を満たす職員配置を行っている	・はい60% ・どちらとも言えない10% ・わからない30%	このまの力が何名いるが具体的に力がない。とのご意見を頂きました。現在事業所では、児童管理責任者1名、児童指導員3名、看護師1名、指導員2名で運営させて頂いております
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動スケジュールの視覚支援や公共施設などを用いて1人1人の特性に応じた整備を行っている。	・はい80% ・いいえ5% ・わからない15%	玄関前や室内での段差などの、バリアフリー化に課題
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃、除菌を毎日実施し、エアコンによる温度調整、空気清浄機を設置している。	・はい80% ・わからない20%	細心の注意をはかり、今後も継続していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務改善を進めるための目標設定と振り分けのミーティングを毎月実施している。職員全体の意識は高く、問題点があれば即座に改善している。		今後も、高い意識で継続していく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	利用者の個人情報を守るため、第三者による外部評価は行っていない。業務改善は常時行っている。		第三者による外部の評価を両立したシステム作りが課題
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	有資格者職員による勉強会を実施している。また新たに資格を習得してもらうために、会社が負担し資質の向上をはかる。		今後も職員の資質の向上を実施
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントシートを作成し、保護者、子供のニーズの聞き取りを行っている。それにもとずきサービス計画を作成している。		質を高める努力を継続していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	曜日ごとにプログラムを設定し、1人1人に応じた計画を作成している	・はい80% ・いいえ1% ・わからない19%	個別活動、集団活動ともに今後も計画の作成を行っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	職員による、支援計画を行っている		さらなる向上を目指し、今後も実施していきたい
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々のミーティングの中で職員と共有し、適切な支援の実施を行っている	・はい90% ・わからない10%	より具体的に計画を立て、向上をはかる
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	イベントや個人プログラムを、職員ミーティングの中で実施		非常勤の職員も含め、多くの意見を取り入れていく
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇に合わせ支援内容を決め、季節や天候にも配慮しきめ細やかな支援を行っている	・はい90% ・いいえ1% ・わからない8% ・どちらともいえない1%	今後も活動内容の計画をたて、支援を行っていく
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員からのアイデアを募り、1人1人に合わせた活動プログラムを実施		さらなるアイデアを募り、活動プログラムを実施していく
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	事前に役割分担を決め、その日の支援内容に応じて職員間で毎日計画を共有している		支援内容、役割分担の確認を徹底を継続し効率化を図る
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に終礼を行い、その日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有を行っている		情報共有のシステムの効率化を図りたい
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	児童ノートを用い、日々の支援に関する正確な記録を徹底している。また日々のカンファレンスの中で、支援の検証、改善を実施し職員間にて共有している		非常勤職員の情報の共有が、今後の課題である

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的に保護者とのモニタリングを行い、職員間のカンファレンスにより計画の見直しを行っている		今後も資質の向上を図り、継続していく
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	相談支援事業所のサービス担当者会議は、児童発達支援管理責任者が参加している。		必要に応じて、当事業所からもサービス担当者会議の開催を呼びかけていく
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療的ケアが必要なケース現在なし		医療的ケアが必要なケースに備え、連携のとれる準備を行う
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療的ケアが必要なケース現在なし		医療的ケアが必要なケースに備え、連携のとれる準備を行う
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	施設訪問などを行い、支援内容の共有を図っている		全てにおいて、関係機関との情報共有が出来ていないので、当事業所からの働きかけを増やしていく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在対象になるケースなし		連携が必要なケースに備え、準備を進める
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携、専門機関での研修の受講を行っている		研修の参加人数を増やしていきたい
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域の公園等に行って交流を図っている	・はい30% ・いいえ20% ・わからない50%	ご利用の時間等合わないこともあり、交流が少ないのが課題。まずは、利用者同士の交流を深め、関係を築いた上で、改善に努める

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域で行われる、清掃活動に参加している		今後も活動に参加し、人数を増やしていく
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	保護者との面談においてお伝えしている	・はい90% どちらともいえない10%	今後も丁寧な説明に勤めていく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者との面談においてお伝えしている	・はい100%	今後も丁寧な説明に勤めている
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	送迎の際に、保護者様からご意見があれば行っている	・はい30% ・いいえ50% ・わからない10% ・どちらともいえない10%	保護者様からのご都合に合わせ、対応していく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	児童ノート等を用い、日頃から保護者との共有を行っている	・はい90% ・どちらともいえない10%	保護者様との情報共有を継続していく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時に保護者様からご家庭の様子を伺っています。必要に応じて面談を行っています	・はい50% ・どちらともいえない20% ・いいえ20% ・わからない10%	保護者様の状況を見て、今後定期的に行えるよう努めていく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在保護者会の開催は行っていないが、2019年度から行っていく	・いいえ50% ・わからない50%	保護者様からのご意見を取り入れながら、2019年度から保護者会を開催していく予定
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情対応マニュアルを作成しており、契約時に苦情窓口の説明をしております。また、苦情等あった場合には迅速な対応を心掛けています。	・はい60% ・どちらともいえない10% ・わからない40%	マニュアルの周知徹底を行っていく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	視覚支援等、個々にあったコミュニケーション方法を実施している	・はい90% ・どちらともいえない5% ・わからない5%	個々に応じて、よりきめ細やかな配慮を行っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ホームページブログを活用し、活動報告を行っている	・はい80% ・わからない20%	定期的に活動内容の報告を継続していく
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の保護を徹底している	・はい90% ・わからない10%	今後も継続していく
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時、防犯、感染症対策の各マニュアルを作成している。保護者様への周知は、今後行っていく	・はい40% ・いいえ10% わからない50%	ホームページやブログなどを用いて周知徹底を行っていく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に行い、ブログにて発信している	・はい60% ・いいえ10% ・わからない30%	児童ノートやホームページを用いて、保護者への周知を強化していく
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止マニュアルを作成し、適切な対応を行っている		今後も継続し虐待防止に努める
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象となるケースなし		身体拘束が必要なケースに備え、システム作りに取り組む
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物やその他のアレルギーを、保護者様から確認し、適切な対応を取っている		今後も継続して、安全に過ごして頂ける環境を提供していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットを作成し、事業所内で共有している		今後も継続していく













